

# 燕三条地域の企業と本学の医工連携事業で 第1号製品が完成し、発表しました。

燕三条地域の企業と新潟大学の医工連携事業(以下、本事業)は、本学医学部や本学医歯学総合病院等の医療現場のニーズを基にした検体回収用の簡易トイレなど医療関連製品をはじめ、医療器具の開発も視野に入れた製品開発を行うものです。第1号製品がこの度完成し、販売を開始する運びとなり、令和3年3月9日(火)に、本学駅南キャンパス「ときめいと」で記者会見を行いました。



本製品は燕市にある(株)アベキンが担当し、本学医歯学総合病院で評価を受けたものです。記者会見で、医学部の寺井崇二教授より医療に関わる専門家の立場から、製品開発での経緯、ニーズ調査、病院での評価に向けた研究計画の立案等を説明されました。また、(株)アベキンの阿部隆樹代表取締役社長より医工連携に取り組む経緯、その思い等を説明しました。



現在、本事業ではこの他に11の製品開発が進んでおり、参加している55社と本学が本事業を推進していきます。

なお、記者会見には、8つのメディア(5新聞社、2TV、1ラジオ)が集まり、記者全員が質問するという活発な質疑応答もありました。



新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野 教授  
新潟大学研究推進機構 副機構長  
**寺井 崇二**

日本の再生治療等で先駆的な取組をしている消化器内科学分野の教授。医工連携事業では医療の現場のニーズ調査をはじめ、研究計画の評価体制作り等にご尽力頂いた。



**株式会社 アベキン**  
代表取締役社長  
**阿部 隆樹**

同社は金属加工メーカーとして一貫生産体制を確立。オフィス家具、店舗什器を手掛ける中、高い技術力を生かし医工連携事業に取り組む。

株式会社 アベキン  
〒959-1276 新潟県燕市小池1548  
<https://www.abekin.co.jp>



新潟大学  
地域創生推進機構  
特任教授  
**深谷 清之**

医工連携事業においては新潟大学と各地域・企業をつなぎ、ニーズにこたえる製品企画、具体的な提案内容を作成している。



真の強さを学ぶ。

**新潟大学**  
NIIGATA UNIVERSITY

協同組合 三条工業会

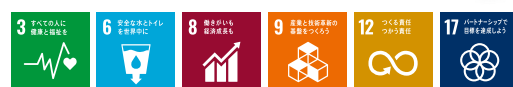
【医工連携広報誌】問合せ先  
新潟大学地域創生推進機構ビジネスプロデュース室  
bp@ccr.niigata-u.ac.jp

<https://www.ircp.niigata-u.ac.jp/>

【協力】日刊工業新聞社 新潟支局

<https://www.sanjo-kogyokai.or.jp/>

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



持続可能な社会の実現を目標とするSDGs達成に向けて、課題解決に取り組んでいます。

2015年国連総会で決まった「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標=SDGs)」は、2030年までの世界目標です。経済、社会、環境の課題を解決した未来像が描かれており、企業はビジネスの力で現在と未来像とのギャップを埋めるように要請されています。最近企業のさまざまな取り組みが各メディアで取り上げられます。新潟県の中小企業でも取り組みを検討、すでに始めているところも増えてきました。そんなSDGsの活動を解説、まとめた書籍を紹介します。社会変革のために何ができるか考えてみてはいかがでしょうか。



## SDGs活動のヒントがここに！ケーススタディから考えるオリジナルSDGs

最新刊

SDGsアクション  
＜ターゲット実践＞  
インプットからアウトプットまで

日刊工業新聞社 編  
松木 喬・松本麻木乃 著

SDGs(持続可能な開発目標)は17のゴールと169のターゲットで構成されています。ゴールは「貧困」「飢餓」「教育」「エネルギー」といった大きなテーマ。それらの課題を解決する具体的な行動がターゲットです。ターゲットには社会からの要請がまとめられていて、SDGsを経営に取り込む際の参考にできます。

本書では取り組み方にルールのないSDGsをターゲットから解釈しますので、企業においての実践的な活動に結び付けることができます。

A5判／2020年9月26日発売／304ページ／定価：2,420円(税込)



## 17社の事例から、経営への活かし方と成功のポイントを学ぶ！

SDGs経営  
“社会課題解決”が企業を成長させる

日刊工業新聞社 編  
松木 喬 著

長続きする企業になるための手法として経営に活かすSDGsを紐解きます。すでにSDGsを経営に取り入れている企業17社の具体的な成功例(新規取引先の獲得、新規事業の創出、グローバル進出など)をもとに、SDGsを経営に取り入れる利点と、社員のSDGs理解を高める方法などのポイントを解説します。

A5判／2019年3月18日発売／192ページ／定価：1,760円(税込)



著者のご紹介



松木 喬(まつき たかし)

1976年生まれ、新潟県出身。2002年、日刊工業新聞社入社。2009年から環境・CSR・エネルギー分野を取材。日本環境協会理事、日本環境ジャーナリストの会理事。

著書／『エコ・リーディングカンパニー東芝の挑戦』『SDGs経営 社会課題解決が企業を成長させる』『SDGsアクション <ターゲット実践>インプットからアウトプットまで』(すべて日刊工業新聞社刊)